

2026 年 7 月 27 日
国立大学法人東北大学
ソフトバンク株式会社

「ソフトバンク・東北大学 AI for Disaster Science 共創研究所」を設立

～災害デジタルツインと防災 AI を融合させた
「AI for Disaster Science 基盤」の研究開発と社会実装を推進～

国立大学法人東北大学（所在地：仙台市青葉区、総長：富永悌二、以下「東北大学」）とソフトバンク株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 社長執行役員 兼 CEO：宮川潤一、以下「ソフトバンク」）は、「ソフトバンク・東北大学 AI for Disaster Science 共創研究所」（以下「本共創研究所」）を、2026 年 8 月 1 日に東北大学災害科学国際研究所内に設立します*1。本共創研究所は、地球観測や社会動態のデータ、物理シミュレーションを組み合わせた災害デジタルツインと、防災に特化した AI（人工知能）を融合させることで、地震や津波、洪水、火山災害などによるハザード・リスクの予測や、災害の影響から素早く立ち直るための対応策に関する仮説生成・検証などが可能な「AI for Disaster Science 基盤」（以下「AI4DS 基盤」）の研究開発および社会実装を推進します。



東北大学は、世界トップレベルの災害科学研究拠点として、防災・減災に関する実践的な研究を推進しています。ソフトバンクは、生成 AI をはじめとする最先端の AI 技術の研究開発と社会実装を進めています。本共創研究所では、両者の知見や技術を基に、防災に特化した正確で信頼性の高い大規模言語モデル（LLM）や視覚言語モデル（VLM）、AI エージェント

ェントなどの防災 AI の研究開発を進めます。過去の災害記録や対応記録、失敗・教訓を学習した防災 AI と、東北大学が SIP プログラム※²で研究開発している災害デジタルツイン※³を融合（記号接地※⁴）させることで、地震や津波、洪水、火山災害など、多様かつ複合的なハザード・リスクの予測や、社会の脆弱性と社会基盤が弱い部分に関する言語解説、被害を軽減して災害の影響から素早く立ち直るための対応・適応策に関する仮説生成・検証を実施できる、AI4DS 基盤の研究開発を進めていきます。

東北大学とソフトバンクは、自治体や行政機関などと連携して、地震や津波、火山災害などを想定し、AI4DS 基盤の有効性を検証する実証実験を 2026 年度に実施する予定です。今後は政府や自治体、大学・研究機関、民間事業者などへの提供を通して、本共創研究所を AI4DS 基盤の共同利用・共同研究の拠点に発展させます。さらに、継続して新たな災害データ・事例を学習することにより、知識理解・論理推論・指示理解が可能で自律的に成長する、マルチモーダルな AI4DS 基盤の研究開発および社会実装を加速させます。将来的には、防災分野における AI 活用のエコシステムを構築するとともに、国内外の防災・減災に貢献する研究開発・社会実装の基盤へと発展させ、災害に強い社会の実現を目指していきます。

※1 共創研究所とは、東北大学が 2021 年 4 月に創設した制度。この制度を利用して、東北大学の資源を最大限活用し、幅広い共創活動を行うことで、分野融合による新しい価値の創造や社会課題解決につなげることができる。これまでに 55 拠点（2026 年 7 月末までの累計）が設置されている。共創研究所の詳細については、[こちら](#)をご覧ください。
※2 内閣府総合科学技術・イノベーション会議の戦略的イノベーション創造プログラム（SIP）第 3 期「スマート防災ネットワークの構築」（プログラムディレクター：楠浩一 東京大学教授、研究推進法人：国立研究開発法人防災科学技術研究所）

※3 SIP プログラムの中で、東北大学の越村俊一教授は「E-1-2: 津波災害デジタルツインの構築とスマート・レジリエンスの実現」の研究開発テーマを担当。

※4 記号接地とは、LLM が指し示す「言葉・記号」が、デジタルツイン上などの「物理空間・オブジェクト」に対応するのかをリアルタイムでひも付ける（接地させる）アプローチ。

■「ソフトバンク・東北大学 AI for Disaster Science 共創研究所」の概要

・活動内容

AI と災害デジタルツインの融合により、レジリエントな社会の実現に向けた災害科学の新たな地平を開くとともに、防災 AI の社会実装を実現することで「データと AI の防災集合知」の共同利用・共同研究拠点に発展させる。共創研究所内のメンバーによる共同研究・開発に加えて、民間事業者との産学連携研究の加速、防災特化型 AI の普及のための社会活動も推進する。

・運営体制

(1) 運営総括責任者：浅沼邦光 特任教授（ソフトバンク 次世代事業開発本部 本部長）

(2) 運営支援責任者：越村俊一 教授（東北大学災害科学国際研究所 所長）

・設置場所

東北大学災害科学国際研究所

・設置期間

2026 年 8 月～2029 年 7 月

- － SoftBank およびソフトバンクの名称、ロゴは、日本国およびその他の国におけるソフトバンクグループ株式会社の登録商標または商標です。
- － その他、このプレスリリースに記載されている会社名および製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。

【本件に関する報道関係者からの問い合わせ先】

国立大学法人東北大学災害科学国際研究所 広報室

Tel : 022-752-2049 E-mail : irides-pr@grp.tohoku.ac.jp

担当：今野、佐藤

ソフトバンク株式会社 広報本部

Tel : 03-6889-2301 E-mail : sbpr@g.softbank.co.jp

担当：小平（080-7500-6728）、森（080-4408-5260）